

わたしたちのようちえん

—学校教育の始まりとしての幼稚園教育—



学校教育の
始まりとしての
幼稚園教育を
推進します



家庭・地域と
連携し協働して
子どもたちを
育てます

未来を創る
たくましい
子ども

共生社会の
担い手を
育てます



質の高い
幼児教育を
追求して
子どもたちの
学びを支えます



遊びや生活を中心として一日を送っています

登園



遊び



昼食



遊び



降園

遊びは

幼児期にふさわしい学び

幼児期は、遊びを中心として、頭も心も体も動かして、主体的に対象と関わりながら、総合的に学んでいく時期です。遊びの中で「もっと楽しくするには？」など思考を巡らし、想像力を発揮し、自分の体を使って、また、友達と共有したり協力したりして、様々なことを学んでいきます。幼稚園での遊びを通して豊かな心と体を育み、学ぶ楽しさを知ります。

幼児の学びを支える教師

- 幼児一人一人の動きや表情、言葉などから内面の理解を深め、幼児の主体性を大切にした援助をしています。
- 幼児が思わず遊びたくなる環境や、友達との関わりが生まれるきっかけをつくる工夫をしています。
- 幼児の思いや活動をつなぎ、幼児同士が関わり合い、学びが深められるよう援助をしています。
- 遊びの中で様々な体験を通して継続的に学ぶことを支えています。
- 地域の諸機関と連携し、多様なニーズに応じた支援教育を進めています。
- 研修・研究を積み重ね、教師も学び続けています。

四季の自然や行事等を通して、豊かな体験をしています

春



夏



秋



冬



幼児期に育みたいもの

幼児は、興味・関心をもって遊ぶ中で、様々な体験を通して学び、次第に自立し、生きる力の基礎を身に付けていきます。

【幼稚園で育みたい資質・能力】

直接的・具体的な体験を通して3つの資質・能力を育てていきます。

知識及び技能の基礎

豊かな体験を通して、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになる

思考力・判断力・表現力等の基礎

気付いたことや、できるようになったことを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする

遊びを通しての総合的な指導

学びに向かう力、人間性等

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする

この3つの資質・能力は小学校以降の学校教育につながり育まれていきます。そして、予測が困難な時代に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決し、よりよい生活を営むことができるようになります。

3つの資質・能力を育むために、幼児の自発的な活動を通して、次のような力を養っていきます。

【幼稚園で養いたい力】

- 自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養います
 - ・十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ
 - ・生活に必要な習慣を身に付ける
 - ・状況に応じて安全な行動をとる
- 自立心を育み、人と関わる力を養います
 - ・自分で考え、自分で行動する
 - ・友達のよさに気付き、一緒に活動する楽しさを味わう
 - ・地域の人などいろいろな人に触れ、親しみをもつ
- 好奇心や探求心を育み、生活に取り入れる力を養います
 - ・身近な自然に触れて美しさや不思議さに気付く
 - ・試したり工夫したりしながら遊ぶ
 - ・日常生活の中で数量や図形などに触れ、関心をもつ
- 相手の言葉を聞き、自分の言葉で表現する力を養います
 - ・友達や先生と言葉を交わす喜びを味わう
 - ・絵本や物語などに親しむ
 - ・日常生活の中で、文字などで伝える楽しさを味わう
- 自分なりの表現を通して、豊かな感性と表現する力を養います
 - ・美しいものや心動かす出来事に触れ、イメージを豊かにする
 - ・歌ったり踊ったり、つくったりかいたりなど、いろいろな表現を楽しむ

そして小学校へ ～子どもの発達や学びをつなぐ～



学校教育の始まりとしての幼稚園教育を通じて育まれた資質・能力を、『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』を手掛かりにつないでいきます。

『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』とは、次の10の視点から捉えた子どもの姿です。

健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然との関わり・生命尊重、

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現

※幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続に努めています。

子育ての支援 ～幼稚園と共に子育てをしましょう～



○ようちえん DE 遊ぼう！（園庭開放）

○子育てサークルとの交流

○情報提供

○講座の開催

○子育て相談

※酒匂幼稚園と下中幼稚園は、午後5時まで延長保育を実施しています。詳しくは、各園へお問い合わせください。

<保育料・入園料について>

令和元年10月より、幼児教育の無償化が実施され、公立幼稚園では保育料・入園料はいただきません。

<通園区域について>

小田原市全域から公立幼稚園に入園できます。

原則として保護者による送迎をお願いします。通園手段は徒歩、自転車、又は公共交通機関等です。詳しくは各園にお問い合わせください。

幼稚園名	所在地	電話番号
酒匂幼稚園	酒匂6-8-26	47-3661
東富水幼稚園	中曽根355-5	36-3606
下中幼稚園	小船174-1	43-0612
矢作幼稚園	矢作231	48-4515
報徳幼稚園	柳新田129-3	37-0585

*前羽幼稚園は休園中

※事前にご連絡いただければ見学できます。

問い合わせ先 幼稚園又は小田原市教育委員会教育総務課 所在地 小田原市荻窪300 TEL 0465(33)1671 URL http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/kosodate/nursery/kindergarten/p15780.html	(保育料に関すること) 子ども青少年部 保育課 TEL 0465(33)1451
---	--